

# 2022年度 横浜市民スポーツ大会夏季水泳競技大会（高校の部） 二次要項

## ○大会当日に持参するもの

「健康状況チェックシート」、「マスクの予備」、「室内履き」、「室内履き用の袋」。

## ○大会当日に顧問が確認・記入する書類

顧問は、参加する選手・マネージャーの「生徒の健康状況チェックシート」を入場前（入場待機場所）に集める。集めた書類に不備がないか確認し、顧問が顧問印（サイン）をする。顧問印をしたものを選手に返却し、大会後2週間の検温を記入させ、各自で保管させるように伝える。

## ○大会期間中に体調不良者が出た場合

競技会中に発熱等の症状を訴える選手を確認した場合は、顧問が保護者と連絡をとり、当該選手を安全に帰宅させる。その際は、速やか主催者にも報告をいれる。また、保護者が来るまでの間、救護室で待機してもらう。

## ○その他

- ★入場前の検温で、平熱を超える発熱（おおむね 37.5 度以上）がでた者の入場は認めない。
- ★手指消毒をこまめに行う。
- ★ウォーミングアップやレース以外は、常にマスクの着用を義務づける。
- ★食事をする際は「黙食」を徹底する。
- ★更衣や食事する場所では3密を避ける。
- ★集団で移動する場合においても3密を避ける。

## 1. 競技役員集合・パート別打ち合わせ

★各役職の主任に当たっている競技役員（競技役員表に○がついている方）と横浜水泳協会の競技委員は、地下駐車場に7：20に集合してください。その後、泳法審判・出発合図員・通告・受付以外の役員は7：35に会場入場口に集まり、選手入場の手伝いをお願いします。

主任以外の競技役員は生徒と一緒に入場して下さい。

- ★学校受付 生徒を入場させてから行います。
- ★主任会議を8：30に大会本部で行います。
- ★競技役員打ち合わせを8：45に競技役員控室で行います。

※競技進行を中心に泳法審判と出発合図の競技役員は、ダッシュレーンの整列指導をお願いします。

## 2. 全体スケジュール

参加人数	開場時間	競技開始	終了予定	退館時間
618人（女子185人・男子433人）	7：40	9：45	15：56	16：30

## 3. 入場について

★主任に当たっている学校（A4サイズの封筒に学校名を書いて、代表生徒に持たせて下さい）

- ①代表生徒は「生徒の健康チェックシート」を回収し、準備した封筒に入れる。
- ②「生徒の健康チェックシート」を入れた封筒は、入場待機場所にいる競技役員に渡す。

※封筒を受け取った競技役員は学校受付に提出して下さい。

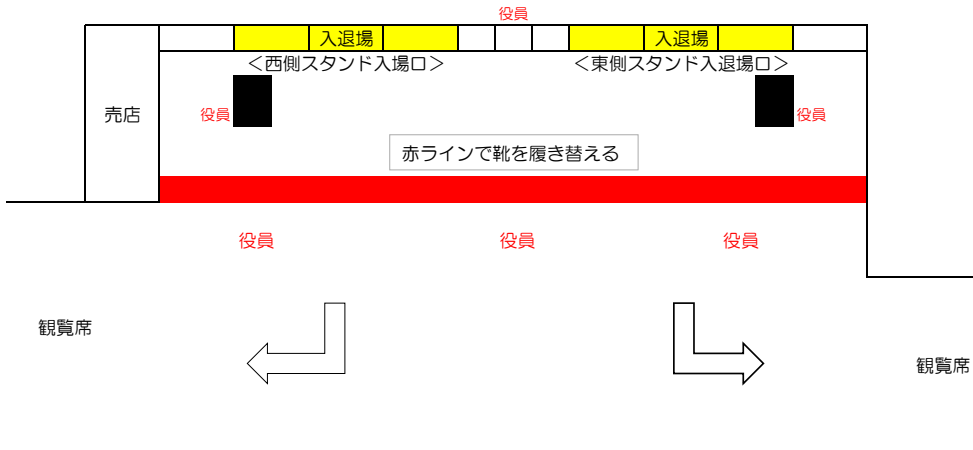
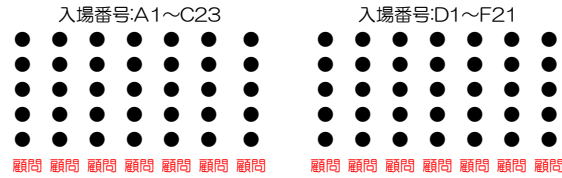
※主任の先生は、学校受付で封筒を受け取り、選手の生徒の健康チェックシートを確認・サインをして返却して下さい。

★主任以外の学校

引率顧問を先頭に入場する。

〈入場待機場所〉

入場時



★座席表の入場番号の順に2か所の入口から入場します。

西側スタンド入場口

A-1 武相高校 ⇒ A-2 神奈川工業高校 ⇒・・・⇒ C-22 横浜翠嵐高校 ⇒ C-23 鶴見高校

東側スタンド入場口

D-1 横浜緑ヶ丘高校 ⇒ D-2 市ヶ尾高校 ⇒・・・⇒ F-20 桐蔭学園中等教育 ⇒ F-21 サイェンスフロンティア高校

★顧問・競技役員・選手の入場後は入口を閉鎖します。

4. マネージャーの入場について

★各校マネージャーは2名までとする。

5. ウォーミングアップについて

★メインプールでのウォーミングアップは人数制限をするため、競技プログラムを参考に2つに分けたので確認すること。

8：05～8：45（40分）	No. 1～12	約353人
8：55～9：35（40分）	No.13～37	約265人

※女子は0～4レーンを、男子は5～9レーンを使用する。

※各時間ともに指定された時間を厳守すること。複数の種目に出場する場合は先に出場する種目の時間にウォーミングアップを行うようにすること。

6. 競技について

- (1) 本競技会は2022年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は0レーンから9レーンの合計10レーンで行う。
- (3) 招集はレース3組前から行う。招集の際に水着の確認を行う。
- (4) スタート台はバックプレート付きスタート台を使用し、背泳ぎはバックストロークレッジを使用する。
- (5) 原則オーバーザトップで行う。
- (6) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (7) 水着および身体へのテーピングは禁止とする。ただし、治療目的の場合は審判長の許可をえること。
- (8) リレー・メドレーリレーに参加するチームはオーダー用紙を締め切り時間までに提出すること。提出場所は、プールサイド通告席。締め切り時間は、メドレーリレーが8時30分、フリーリレーが12時00分。

## 7. 決勝レースについて

- (1) 予選種目終了後、決勝出場者を電光掲示板にて掲示する。
- (2) 決勝レースを棄権する場合は電光掲示板での発表後30分以内に通告席まで申告すること。
- (3) 決勝レース(50m各種目)を棄権した選手はその後(当日)のレース(決勝、リレー)に出場できない。
- (4) 決勝レースは1~8レーンの8人で行う。
- (5) 決勝進出者の8位が同タイム2名いた場合スイムオフは行わず、抽選にて決定いたします。

## 8. 会場の使用について『会場見取り図』を参照すること

- (1) 館内の移動は室内履きとする。
- (2) 館内では指定された座席のみを使用すること。尚、敷物類を使用しての場所取りは禁止します。
- (3) 感染症予防の観点からスタンド、プールサイドでは床に直接荷物を置かないこと。
- (4) 招集所はメインプール東側プールサイドに設置する。原則として選手導線は時計回りとする。
- (5) ストレッチスペースはメインプール西側プールサイドに設置する。(マット類は各自で用意すること)  
《以下の行為を禁止する》
  - ①長時間の独占使用 ②食事行為 ③複数での使用 ④同一校の連続使用 ⑤マット類の貸し借り
- (6) 館内すべてのコンセントの使用を禁止する。
- (7) ゴミ箱の設置はありません。出たごみはすべて持ち帰ること。

## 9. プールの使用について

※事故防止のためパドル・コード類の使用は全面禁止する。また、プール内において、マスクを外してスタートの合図をすることは禁止とする。

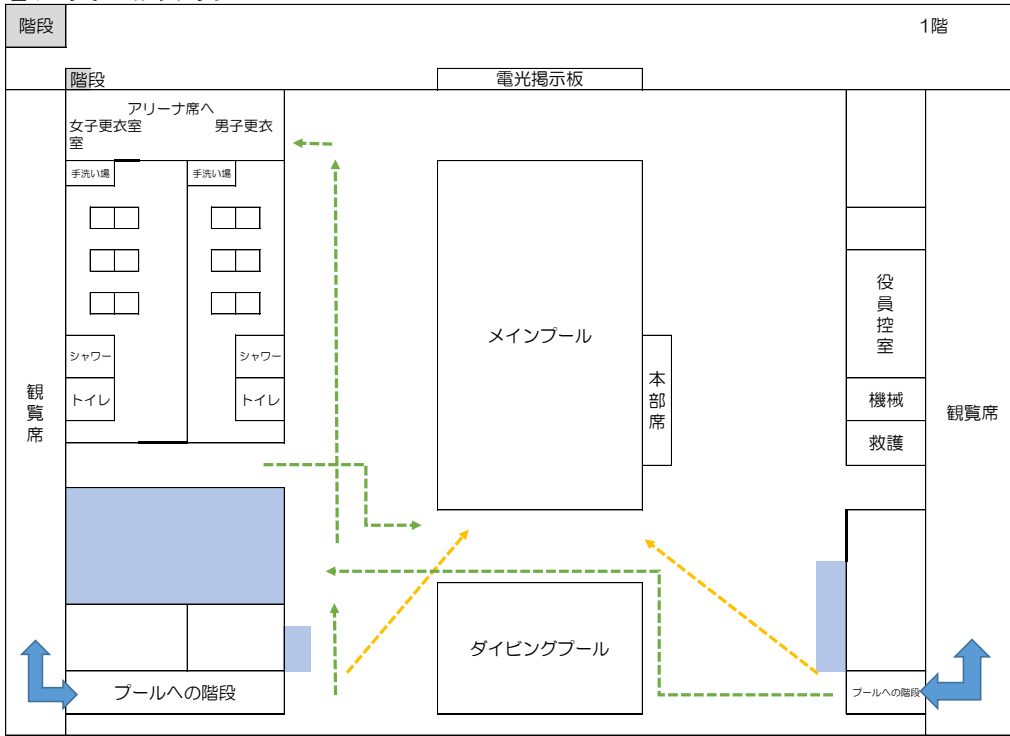
- (1) メインプール
  - ①0・9レーンは常時ダッシュレーンとする。(状況により増設する場合がある)
  - ②ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。
- (2) ダイビングプール(終日使用可)

## 10. 注意事項

- (1) プログラムは各校1部配布する。さらに必要であれば、1部500円で販売します。
- (2) 競技結果、速報の掲示は行わない。速報はスイムレコードモバイルの『超速』を利用する。
- (3) 予選競技において、棄権用紙の提出は必要ありません。
- (4) コロナウイルス感染拡大予防のため、各学校の備品の預かりは行わない。尚、各校においても備品の共有などは極力避けるようにする。
- (5) 撮影許可証は使用しない。撮影は観客席から行うこと。
- (6) 盗難防止のため男女ともにプールサイドの荷物置き場を利用し、貴重品の管理については各学校の責任において行うこと。
- (7) 忘れ物は1階受付にて展示する。(各日ごと処分する)
- (8) 終了後は、ミーティングを会場付近で行わず、速やかに帰宅すること。
- (9) 役員をされる先生方には昼食を用意しています。受付でもらってください。
- (10) 開・閉会式を行う。
- (11) 駐車場・送迎について(保護者への周知・徹底もお願いします)
  - ①保護者が生徒の送迎を行う場合は地下駐車場を使用して乗降すること。(20分間は無料)
  - ②路線バス及び近隣住民への配慮から周辺道路での乗降、駐車場への路上待機は禁止とする。

# 10. 会場見取り図

図1 ウォーミングアップ



「招集」から「レース」までの流れについて（衣服・マスクを入れる袋を各自で用意する）

- (1) 招集所へ行くときは、下図の赤矢印の通り移動する。
- (2) 招集待機場所で、役員に呼ばれた組が競技前待機所で着席する（2組）。
- (3) 招集待機場所では密にならないようにする。
- (4) 競技前待機所はレース前2組とする。
- (5) 荷物はあらかじめ各自が用意した袋に入れ、レーンの後ろにある荷物置き場まで持って移動する。
- (6) レース後は青矢印の通り移動する。

※レース前中後以外はマスクを必ず着用する。マスクを着用していない選手は「招集」することはできない。  
 マスクを外すタイミングは「競技前待機場所」から自レーンへ移動する時とする。

図2 100m、200m、400m種目

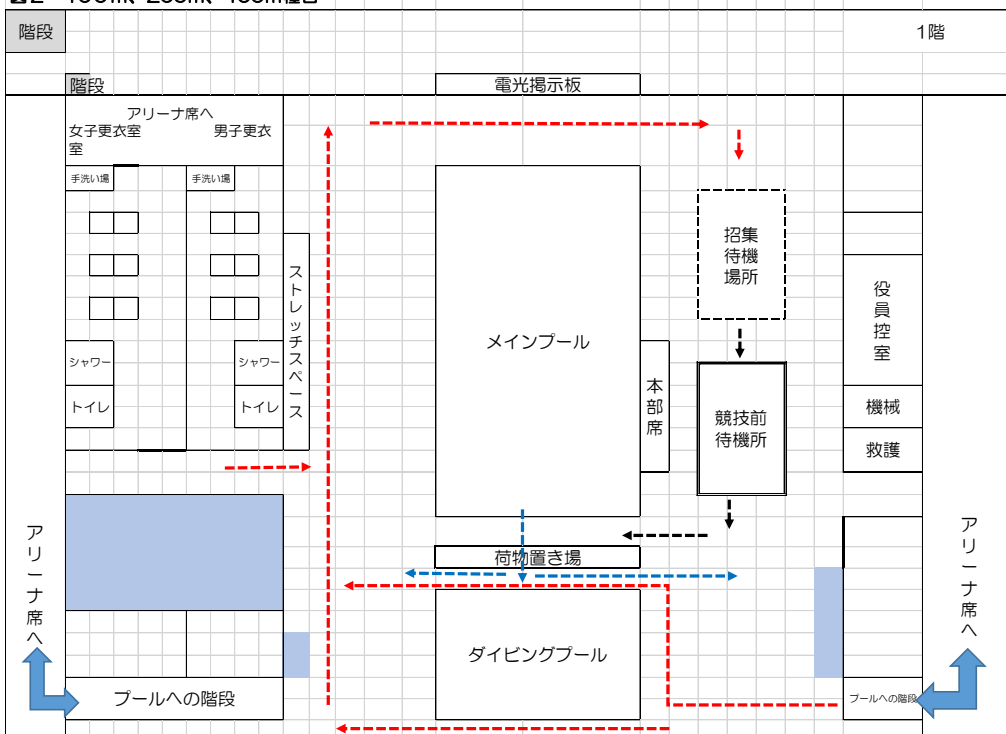


図3 50m種目

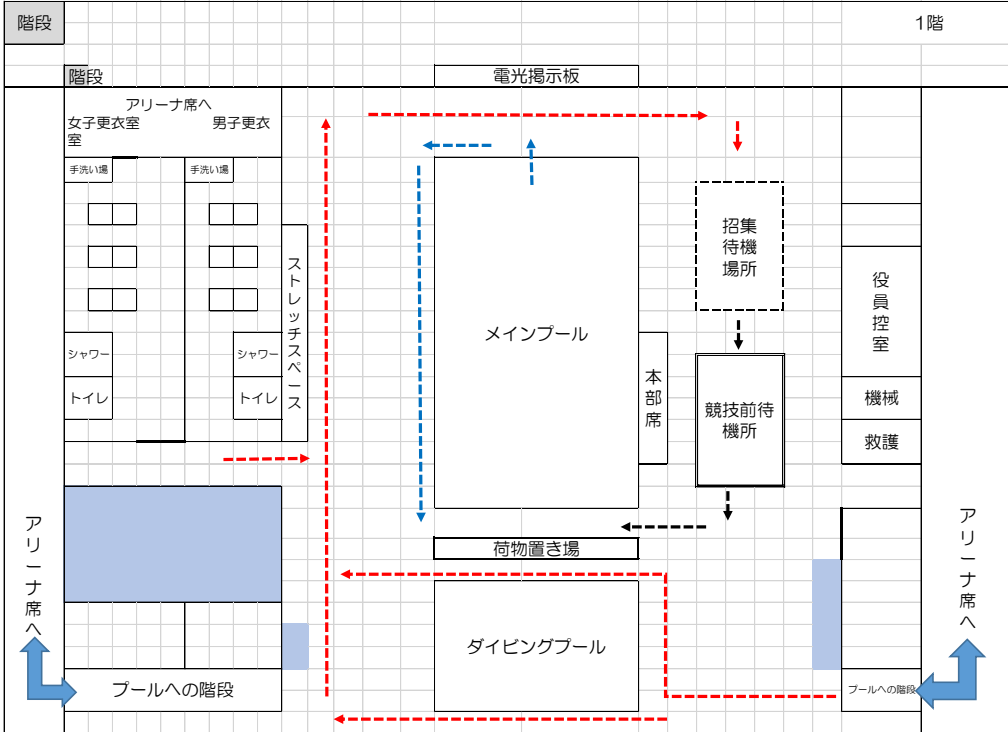


図4 リレー種目

